



2016年第1四半期 決算説明

プラマテルズ 株式会社
(証券コード 2714)

(注) 本資料中、当社の業績等に関わる数値は、表示桁数未満で切り捨てて記載しております。

目次

1. プラマテルズ株式会社の概要
2. プラマテルズ株式会社の歩み
3. コア・コンピタンス
4. 販売先業界別売上高構成比
5. 取扱商材別連結売上高増減
6. 国内拠点
7. 株式会社 富士松(国内子会社)
8. フィルタレン 株式会社(国内子会社)
9. 今後の海外戦略
10. 主要海外拠点の売上高の推移
11. 2016年3月期第1四半期連結損益計算書
12. 2016年3月期第1四半期連結貸借対照表
13. 2016年3月期連結業績予想

1. プラマテルズ株式会社の概要

設立 昭和27年3月

資本金 7.93億円

従業員 ・グループ合計 218名

・単体人数合計 84名

*2015年6月末

事業内容

プラスチック原材料の販売

プラスチック製品の製造・販売

プラスチック関連機器の販売

事業規模 (2016年3月期1Q実績)

[連結] 売上高 145億円

経常利益 1.90億円

[単体] 売上高 92.5億円

経常利益 1.98億円

関連会社

[国内]

株式会社 富士松 (大阪)

フィルタレン 株式会社 (埼玉)

[海外]

プラマテルズ香港・深圳

上海+天津分公司+合肥弁事処

大連

台湾/台中

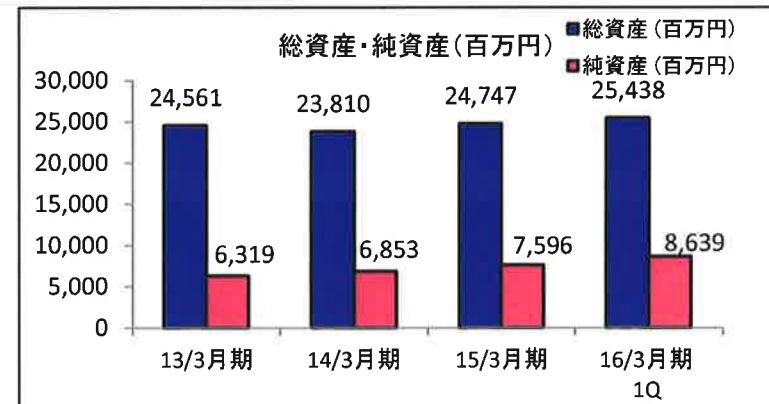
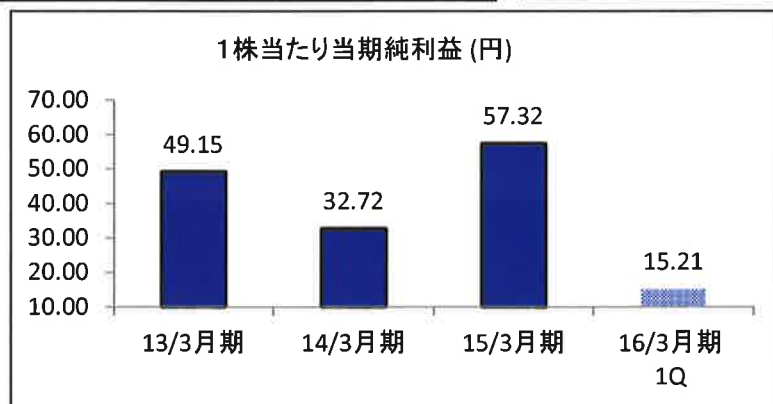
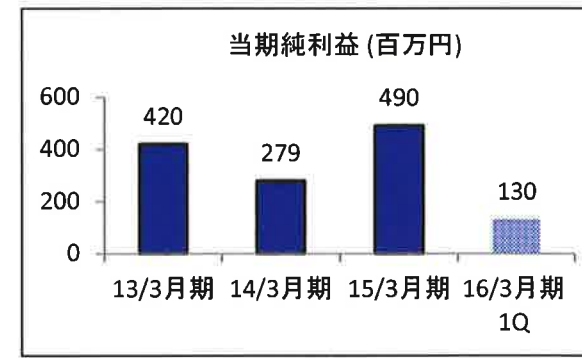
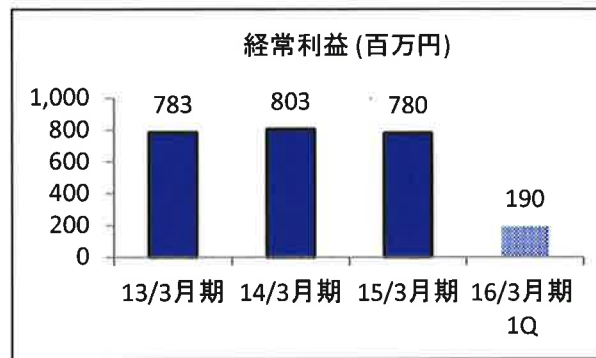
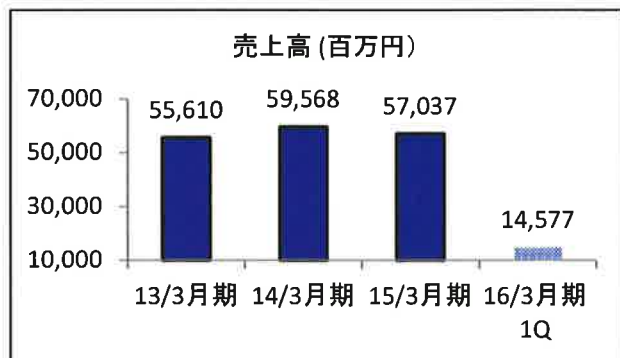
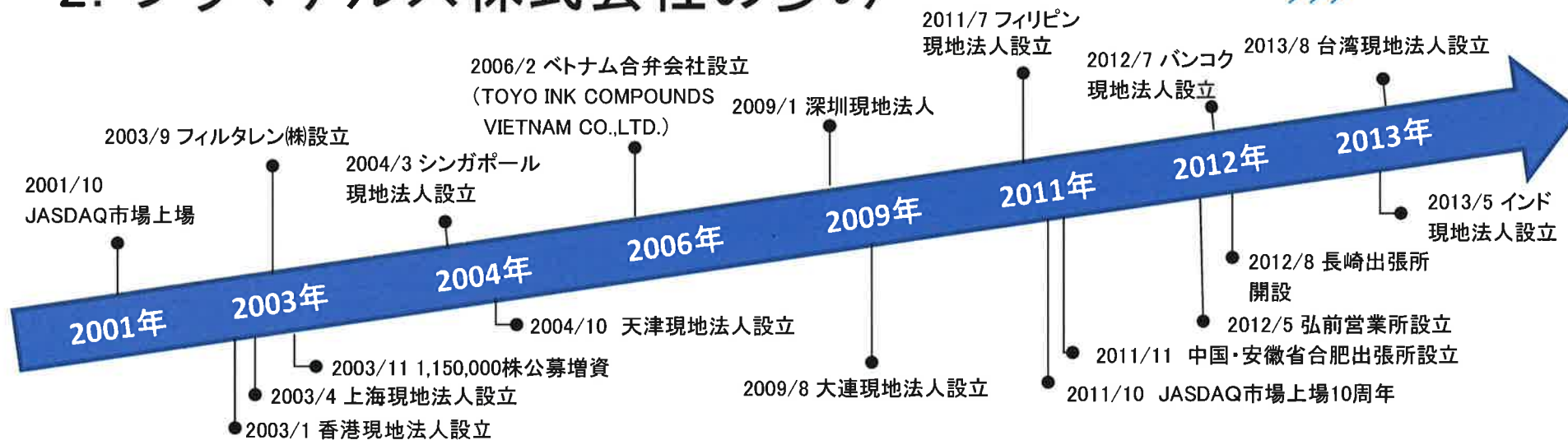
フィリピン/マニラ

タイ/バンコク

インド/プネー

東洋インキコンパウンズベトナム

2. プラマテルズ株式会社の歩み



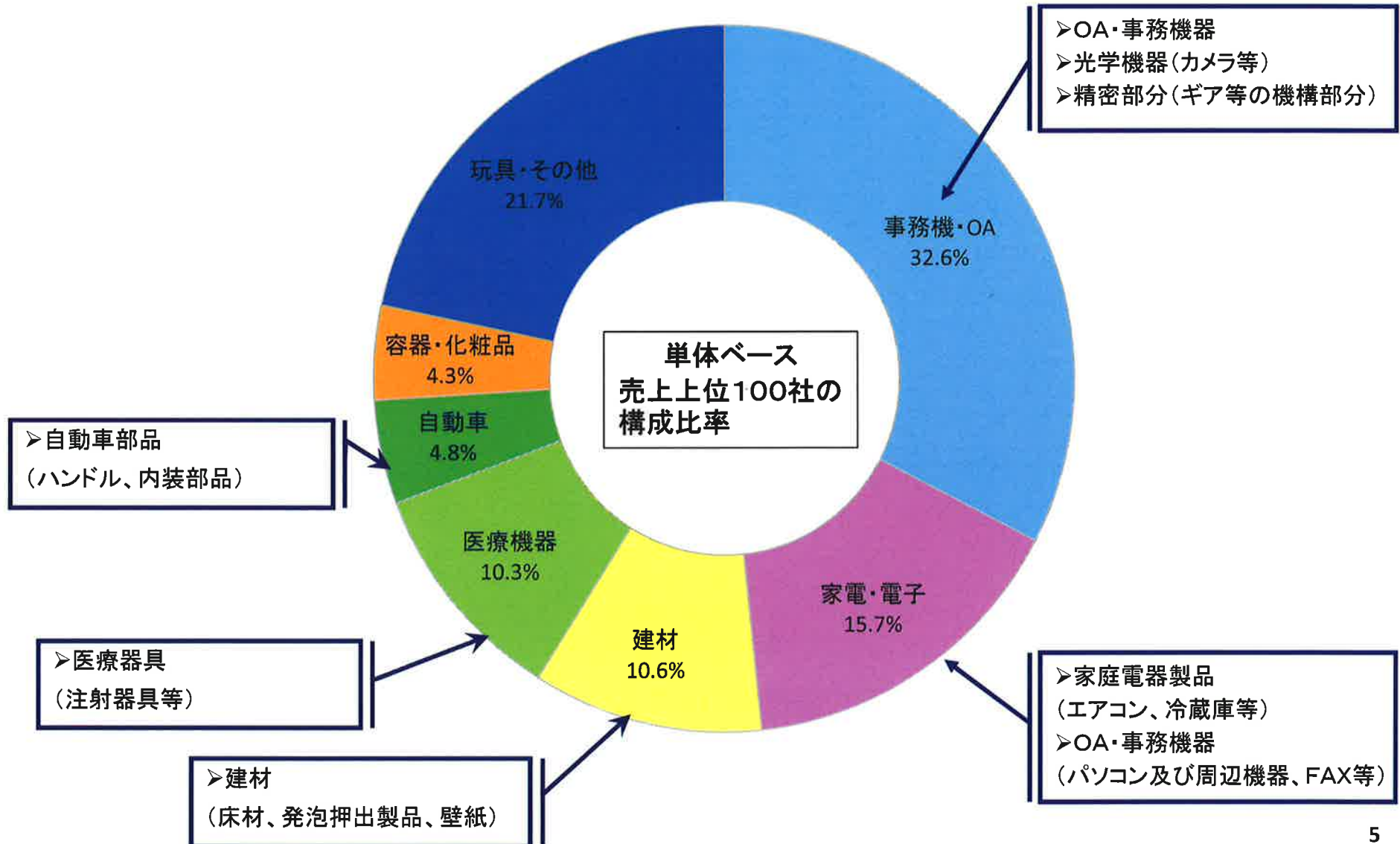
3. コア・コンピタンス

最もQCDに厳しい「日本の優良企業と継続的に取引」するために合成樹脂専門商社として

- 1. 合成樹脂原料に関する「高い専門性」
- 2. 「提案力」と「ネットワーク力」
- 3. 顧客とのコミュニケーションを高め、「少量多品種即納体制」の構築

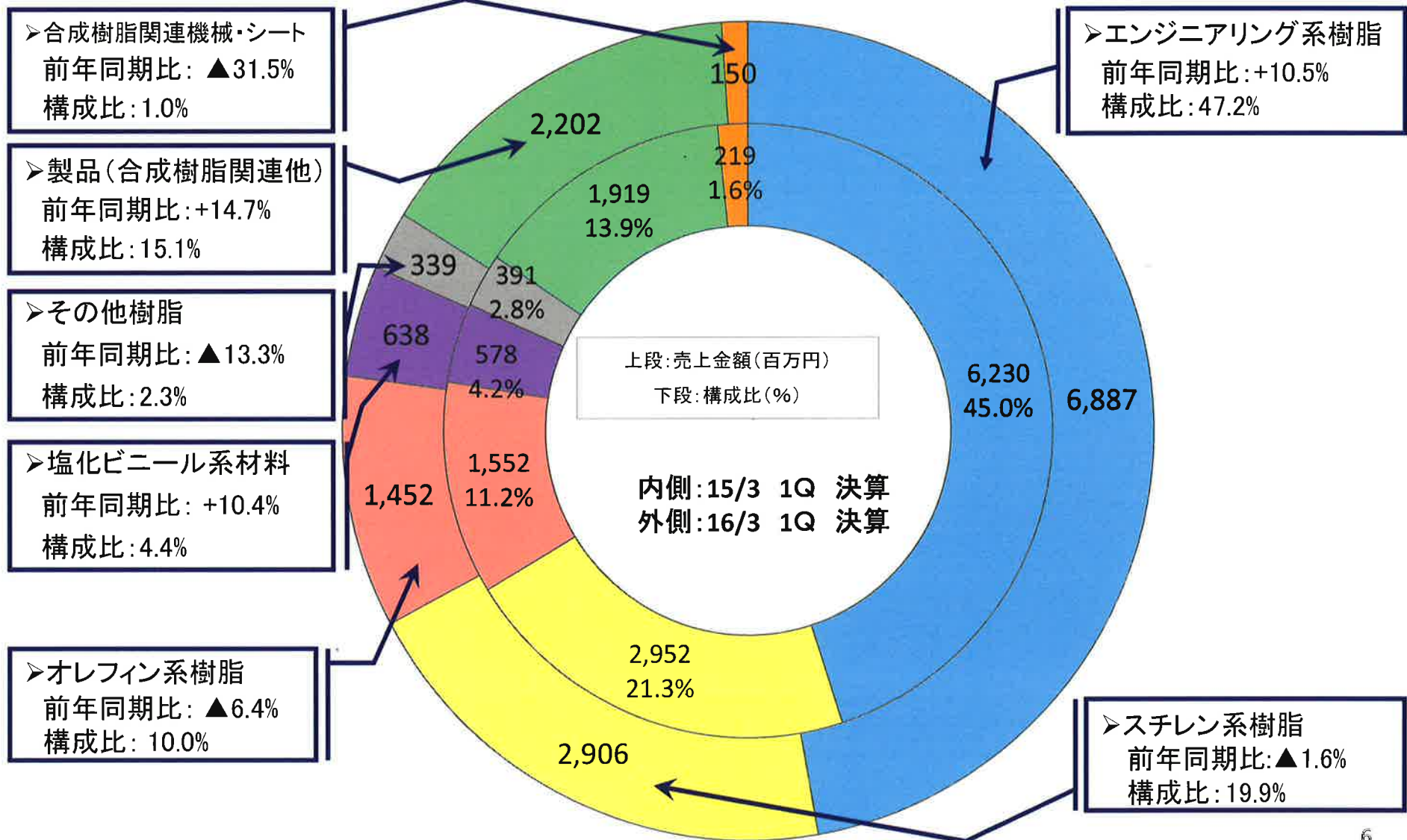


4. 当社の販売先業界別売上高構成比率



5. 取扱商材別連結売上高増減

高付加価値商材は引き続き堅調に推移



6. 国内拠点

顧客密着型の営業を徹底、ともに成長をはかる。

- 国内拠点： 東京本社、大阪支社、名古屋支店、静岡支店、九州支店(大分)、弘前営業所、長崎出張所
- 国内子会社：株式会社富士松、フィルタレン株式会社
(大阪府) (埼玉県)



7. 株式会社富士松(国内子会社)



【会社概要】

所在地：〒544-0002 大阪市生野区小路1丁目20番19号

設立年月：昭和28年10月1日

資本金：49百万円

売上高：8.2億円(2016年2月期1Q実績)

従業員：46名(2015年6月末現在)

事業内容：プラスチック原材料 製品企画・販売・開発



取扱製品



8. フィルタレン株式会社(国内子会社)



【会社概要】

所在地：〒335-0033 埼玉県戸田市笹目北町7番8号

設立年月：平成15年9月9日

資本金：80百万円

売上高：0.9 億円(2016年2月期1Q実績)

従業員：31名(2015年6月末現在)

事業内容：焼結多孔体(プラスチックフィルター)の製造販売
及び輸出入



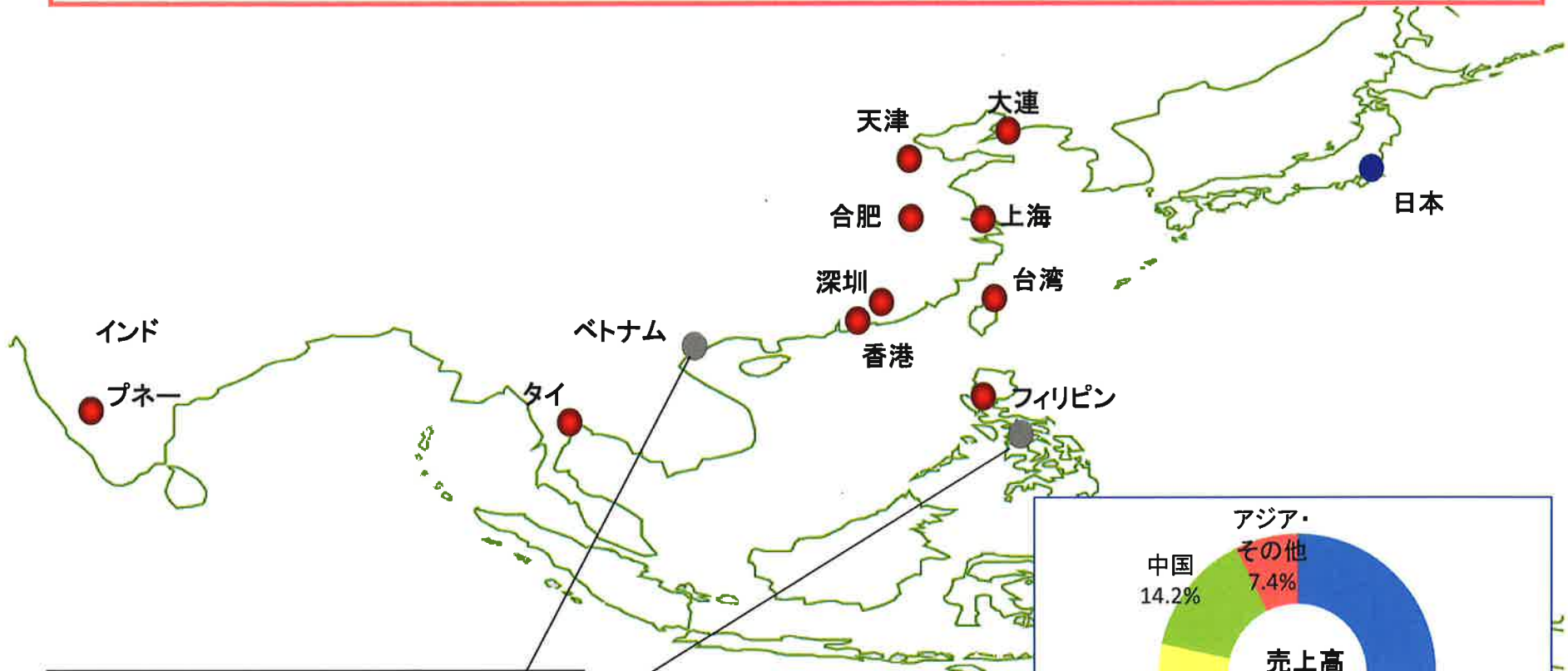
取扱製品



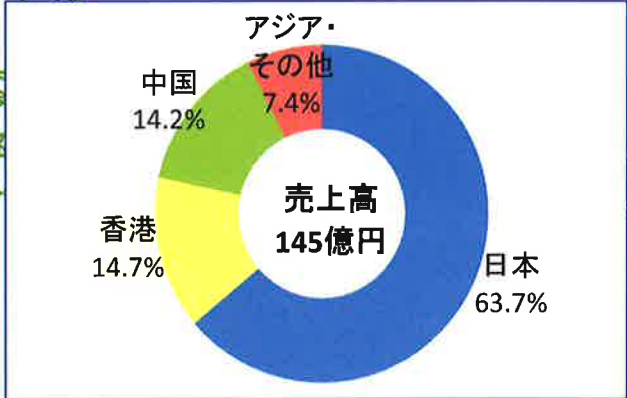
9. 今後の海外戦略

＜海外拠点の整備方針＞

顧客企業は、生産拠点をアジア全体に拡大。当社も海外拠点整備の重点エリアを中国のみならず、広くアジアに展開し、変化する顧客ニーズを確実に捉える体制を構築すべく、2013年度でアジアの拠点整備は完了した。更なる成長を目指し各拠点の強化に努める。



海外コンバウンド工場への出資
TOYO INK COMPOUNDS VIETNAM CO.,LTD.
ベトナム 20%出資
TOYO INK COMPOUNDS CORPORATION
フィリピン 14%出資



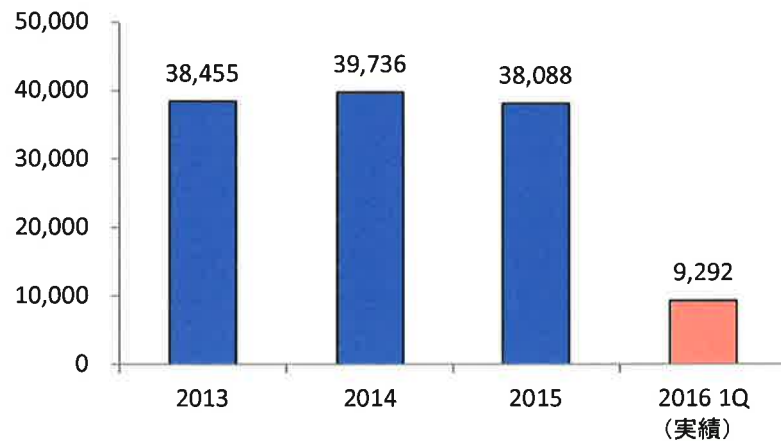
10. 主要海外拠点の売上高の推移

国内売上高 対前年同期比 $\Delta 1.0\%$ 海外売上高 対前年同期比 $+18.6\%$
 海外売上高比率 2016/3期1Q 36.3% (2015/3期1Q 32.2%)

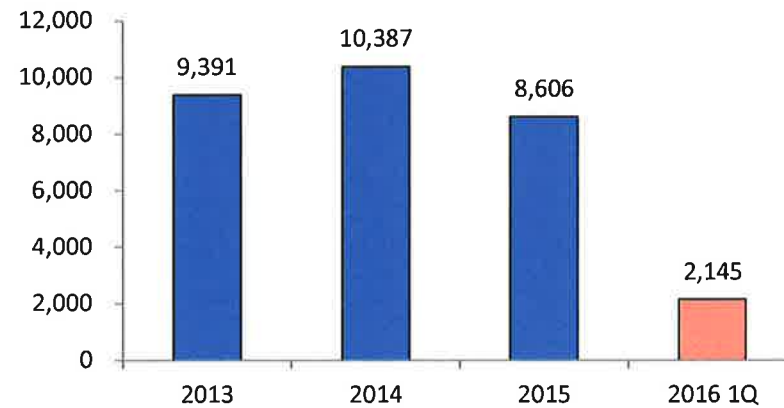
<海外主要拠点>

【単位】金額:百万円

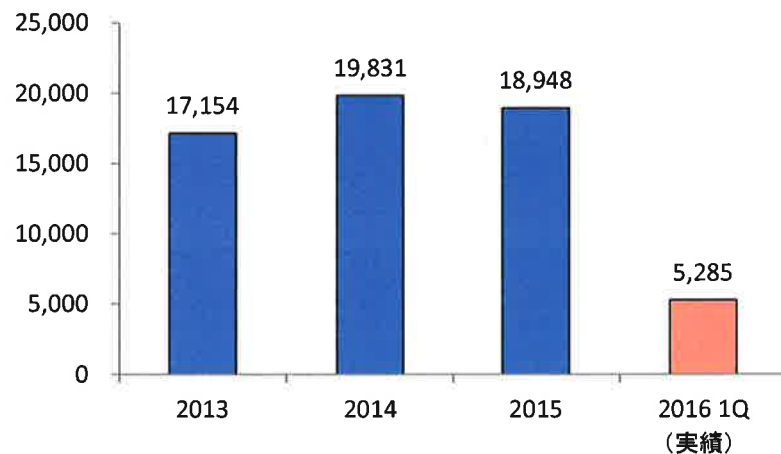
<国内売上>



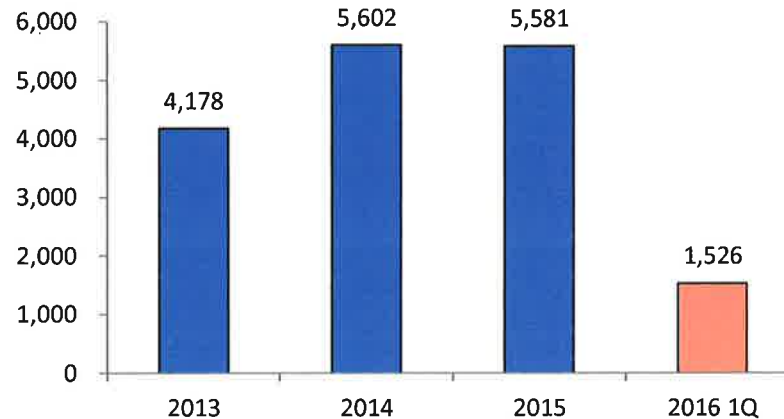
<香港>



<海外売上>



<上海>



11. 2016年3月期 第1四半期連結損益計算書



	15/3 第1四半期		16/3 第1四半期			
	金額	売上高比	金額	売上高比	増減額	前年同期比
売上高	13,845	100.0%	14,577	100.0%	+732	5.3%
うち海外売上高	4,456	32.2%	5,285	36.3%	+828	18.6%
売上総利益	797	5.8%	872	6.0%	+74	9.3%
営業利益	186	1.3%	198	1.4%	+12	6.5%
経常利益	181	1.3%	190	1.3%	+9	5.1%
当期純利益	121	0.9%	130	0.9%	+8	7.1%

海外売上高

海外拠点の増商及び円安による円換算額の増加

営業利益

海外拠点の増商及び円安による円換算額の増加

【単位】金額：百万円

12. 2016年3月期 第1四半期連結貸借対照表



	15/3月期		16/3月期 第1四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	21,920	88.4%	22,568	88.7%	647
現金及び預金	3,414	13.8%	3,378	13.3%	▲ 36
売上債権	16,263	65.6%	16,901	66.4%	639
たな卸資産	1,940	7.8%	2,020	7.9%	80
固定資産	2,865	11.6%	2,870	11.3%	5
投資その他の資産	2,174	8.8%	2,186	8.6%	12
資産合計	24,786	100.0%	25,438	100.0%	652
流動負債	14,885	60.1%	15,406	60.6%	521
買掛債務	10,806	43.6%	10,616	41.7%	▲ 189
短期借入金	3,073	12.4%	3,866	15.2%	793
1年内返済予定の長期借入金	365	1.5%	399	1.6%	34
未払法人税等	159	0.6%	61	0.2%	▲ 98
固定負債	1,315	5.3%	1,392	5.5%	76
長期借入金	420	1.7%	486	1.9%	66
負債合計	16,201	65.4%	16,798	66.0%	597
純資産	8,584	34.4%	8,639	33.9%	55
株主資本	7,268	29.3%	7,330	28.8%	62
負債・純資産合計	24,786	100.0%	25,438	100.0%	652

連結B/Sの増減要因

手形流動化等の減少

海外法人による資金調達増

自己資本比率 33.9%
(15/3月期末 34.4%)

【単位】金額:百万円

13. 2016年3月期 連結業績予想

【当期の取組方針】

プラスチック原料ビジネスは中期的には国内回帰が進み、一方でアジアを中心として海外市場の成長は継続することが見込まれる。

当社の重要顧客企業は生産拠点をアジア全体に拡大しており、当社も海外拠点の重点エリアを中国のみならずアジアに展開し、変化する顧客ニーズを的確に捉えていく。

<適用為替レート 1US\$=105円88銭>

<前提為替レート 1US\$=120円00銭> 【単位】金額:百万円

	15/3月期 (実績)		16/3月期			
	金額	売上高比	(1Q期実績)		(通期予想)	
			金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	57,037	100.0%	14,577	100.0%	59,500	100.0%
営業利益	798	1.4%	198	1.4%	820	1.4%
経常利益	780	1.4%	190	1.3%	800	1.3%
当期純利益	490	0.9%	130	0.9%	490	0.8%
一株当たり 当期純利益	57.32	-	15.21	-	57.32	-

* 配当方針について

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけております。配当政策につきましては将来の事業展望(海外展開及び事業投資)と経営基盤・財務基盤の強化のため必要な内部留保を確保しつつ安定的な配当の継続を実施していくことを基本方針としております。